



きいて、おこないなさい！



フオコラーレ
focolare.org/japan

わたしにむかって、『しゅよ、しゅよ』というものがみな、てんのくにはいるわけではない。わたしのてんのちちのみこころをおこなうものだけがはいるのである。（マタイ7・21）



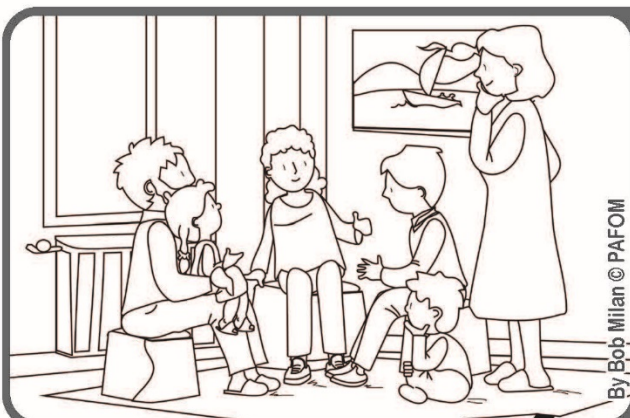
イエスさまは、かみさまは、いつもひとりひとりのそばにいて、あいしてくれていると、おっしゃいました。



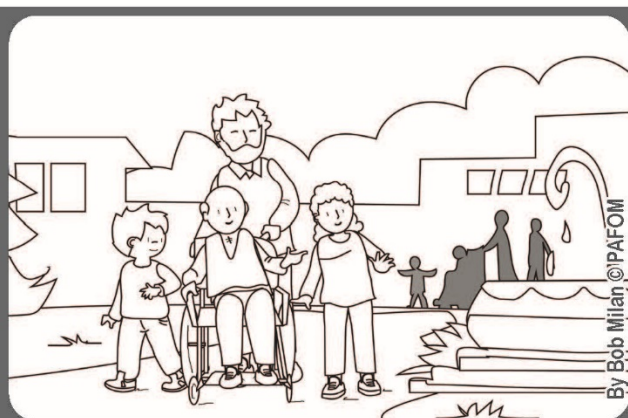
このかみさまのおおきなあい、こたえるために、たいせつなことをおしえてくれました。それは、「かみさまのみこころをおこなうこと＝あいすること」でした。



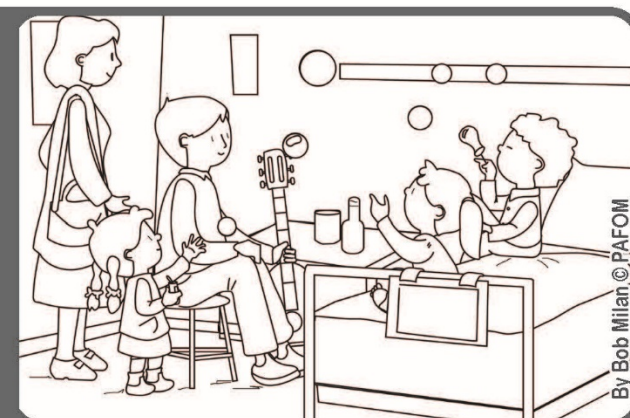
かみさまのおしえをきいて、それをおこなうひとは、いわのうえにいえをたてるひとのようです。どんなあらしがきても、そのいえはたおれることはありません。



ハイデルベルグ（ドイツ）でのけいけんかなしいひと、ひとりぼっちのひと、びょうきのひとに、つきにいちど「いちじかんのしあわせ」をプレゼントしようときめました。



ろうじんホームにいて、くるまいすをおし、いっしょにこうえんに、さんぽにいきました。
ジェン4とは、キアラ・ルービックが創立したフオコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フオコラーレ www.focolare.org. イラストと文-ジェン4センター監修



あるときは、「こどもびょういん」にいきました。とてもよろこんでくれました。わたしたちのよろこびは、もっとおおきかったです。